



# 遠中だより

発行日:令和3年8月26日

発行:蔵王町立遠州田中学校

【第8号】文責 佐藤

自主 敬愛 活力

## ～ 夏休み明け、暑さに負けず元気に頑張っていきましょう！ ～

35日間の夏休みが終了し、2年生に転入生1名を迎え、久しぶりに学校生活が再開となりました。昨年同様に様々な制約がある中での休みでしたので、ご家族でどこかに出掛けるなどの特別な時間もなかなか持つことができなかったのではないかと思います。しかし、子供たちが登校してきた際に昇降口で健康観察をしながら「体調不良はないですか」「元気ですか」と問いかける私たちに、子供たちは笑顔で「元気です!!」と答えてくれました。きっと今の社会の状況を子供たちなりによく理解し、夏休みを元気に過ごしてくれていたのだと感じました。そうした子供たちを夏休み期間中、温かく見守り励ましてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。子供たちが学校生活のリズムに慣れるまで、少し時間がかかるかと思いますが。職員全員で子供たちの様子をよく見ながら、安心して学校生活が送れるよう励ましていきたいと思っています。保護者の皆様には、今後ともお力添えくださいますようお願いいたします。



## ～ 夏休み明け全校集会 学校長あいさつ ～

夏休みが終了し、今日から授業が始まります。交通事故等の報告もなく、皆さんが元気で今日を迎えることができたことが何より喜ばしいことです。

今年の夏休みは、オリンピック中継やメダル獲得等のニュースで大いに盛り上がりました。私も手に汗を握りながらテレビで観戦しました。一方、オリンピック終了後から全国的に記録的な長雨が続き、特に九州・山陰地方は大きな被害がでました。さらに、新型コロナウイルスのデルタ株が全国で急速な感染拡大を引き起こしています。今後は感染防止対策について、もう一度全員でしっかり取り組む必要があります。

さて、そのような中、昨日からパラリンピックが始まりました。パラリンピックの「パラ」の意味について知っている人はいますか？「下半身麻痺」を指す「パラプレジア」の「パラ」が語源だそうです。また、発祥は1948年のロンドンオリンピックに合わせ、イギリスのストーク・マンデビル病院で、第二次世界大戦によって負傷した兵士たちによる車椅子アーチエリー競技会を開いたことが始まりと言われていています。当時、障害者は世間から見放され、忘れ去られ、重度の鬱状態に陥るのが常でした。「患者たちを人間らしく扱い、彼らに耳を傾け、社会の真ん中に居場所を与え、スポーツを通して肉体的にも精神的にも救いたい」という強い目的がそこにはありました。以来競技会は毎年開催され、国際大会へと発展していきます。そして、1960年ローマオリンピックの際に開催された第9回国際大会を現在は第1回パラリンピックと呼んでいます。「パラリンピック」という名称はいつから使われ始めたのでしょうか。実は1964年に開催された「東京オリンピック」の時なのです。「パラプレジア」の「オリンピック」と言う発想から、愛称として「パラリンピック」と呼んだのが始まりです。さらに1985年には、他の障害を含めた大会として、「パラレル」の「パラ」、つまり「並行した」「もう一つの」「対等の」という意味が付け加わります。だから現在の「パラリンピック」は、「もう一つの、対等のオリンピック」という意味なのです。



今回の東京では、22競技539種目、過去最多の4,403人の選手が世界162の国と地域から集まる大会となります。日本からは254人出場します。そして、それぞれの選手にはそれぞれの歴史と物語が存在します。2020年の東京開催を決定づけた招致最終プレゼンターの谷 真海さんは、20歳の時に骨肉腫という病気で右足下を切断することになりました。その時、母親から「神様は、その人に乗り越えられない試練は与えない」という言葉を掛けられ、それを信じて努力を重ね、パラリンピック走り幅跳びの選手としてアテネ、北京、ロンドンの三大会に出場しました。今回は、トライアスロンの選手として出場します。

車椅子ラグビーの池 透暢(ゆきのぶ)さんは、大学時代の交通事故で身体の75%の火傷、40回に及ぶ手術により、左足切断、左腕麻痺となりました。「死にたい」そう思っていた矢先、同乗していた友人3人の死を知ります。その時、「19歳で息子を亡くした親御さんたちの気持ちを考えると、自分が息子のように一生懸命生きていく、絶対に這ってでも友人たちのために、生きた証を残してあげたい」と考え、苦しいリハビリの末に車椅子ラグビーにたどり着き、今は日本代表の主将を務めています。

4,403通りの物語を背負った選手達は、人間の持つ可能性、信念、勇気、希望を表現してくれるはずです。東京パラリンピックは9月5日まで行われます。その姿を、テレビを通して見ること、応援することで、私たち人間が持つ可能性を再確認してほしいと思います。皆さんにとっては今週末の実力テストや来週の期末テストに向けた努力もとても重要です。テストに向けた努力を第一に、そして気分転換や休憩時には、ユーチューブやゲームではなく、是非パラリンピックを観戦してみたいと願っています。

それでは、今日からまた頑張っていきましょう。

宮城県が緊急事態宣言対象地域に追加となりました。改めて、「マスクの着用」「手洗い・うがい」「3密回避」などの徹底を行っていききたいと思います。昇降口における検温、消毒、健康観察につきましても、しばらくの間、実施してまいります。ご家庭におきましても、子供たちの感染予防や体調管理、不要不急の外出を控えることなど、引き続きお力添えくださいますようお願いいたします。また、今年も残暑が続くようです。熱中症にも十分な注意が必要になりますので、飲み物のご準備等のご協力もよろしくお願いいたします。

2021年版  
新型コロナウイルス  
**感染拡大防止** へのご協力をお願いします

感染力が強い変異株にも、基本的な感染予防策が有効です。  
「マスクの着用」や「手洗い」、「3密(密接・密集・密閉)回避」などを徹底してください。

**正しく使おうマスク!**

会話時は必ず着用! (ポイント)

- 顔の形に合わせずきつめを避けて
- あご下まで伸ばし顔に完全密着を心がけて

・外出時マスク× あごマスク×  
・裏側を外側にならない  
・ひもを持って着脱  
・品類の確かなどであれば不織布を

**こまめにしよう 手洗い・手指消毒!**

こんなタイミングでは必ず!

- ・共用物に触った後
- ・食事の前
- ・公共交通機関の利用後 など

(ポイント) 指先・爪の間・指の腹や手首も忘れずに洗ってください!

**目指そうゼロ密!**

一つの密でも避けましょう!!

密接 密集 密閉

マスクなし× 大声× 大人数× 近距離× 換気が悪い× 狭い所×

首相官邸 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策推進室

2021年版  
感染力が強い変異株にご注意ください!!

**ゼロ密**を目指そう!  
～一つの密でも避けましょう～

密接しない 密集しない 密閉しない

人と会うときは 飲食するときは

- ・人と十分な距離を保つ!
- ・混雑している場所や時間を避ける!
- ・オンラインの利用や時差出勤を!
- ・屋外でも密接、密集を避ける!

- ・少人数・短時間で、大声は避けて!
- ・ガイドラインを守ったお店で!(アクリル板の設置、消毒、換気の徹底など)
- ・テイクアウトやデリバリーも!

(ポイント) 会話時はマスクを着用

※体調不良時の出勤・登校などはお控えください。

首相官邸 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策推進室



緊急事態宣言の期間が8月27日(金)～9月12日(日)の予定です。学校行事などの変更が予想されます。その際はマチコミメールでご連絡いたしますので、定期的にご確認をお願いいたします。

日	曜	主な行事等	授業時間	給食	部活	日	曜	主な行事等	授業時間	給食	部活
1	水	考査前部活動中止	6時間	○	×	17	金		6時間	○	○
2	木	1学期期末考査(1・2年)	4時間	×	×	18	土	新人大会・3年実力テスト	3年5時間	弁当持参	○
3	金	1学期期末考査(1・2年)	6時間	○	○	19	日	(新人大会予備日)			△
4	土				△	20	月	敬老の日			△
5	日				△	21	火		6時間	○	○
6	月	生徒会朝会・中央委員会	6校時(1年5校時)	○	△	22	水	生徒朝会・職員会議	5時間	○	×
7	火	1年松島野外活動①	5時間	○	△	23	木	秋分の日			△
8	水	1年松島野外活動②	6時間	○	×	24	金	振替休業日			△
9	木	1年松島野外活動③ 1学期期末考査(3年)	6時間	○	△	25	土	(新人大会予備日)			△
10	金	1学期期末考査(3年)	6時間	○	○	26	日				△
11	土				△	27	月	心の集会	6時間	○	○
12	日				△	28	火	身体測定	6時間	○	○
13	月		6時間	○	○	29	水	生徒会役員選挙	6時間	○	×
14	火	生徒会役員選挙立候補者 締切	6時間	○	○	30	木		6時間	○	○
15	水		6時間	○	×	※3年生は技家のみ、9月2日(木)に期末考査を行います。					
16	木	新人大会激励会	6時間	○	○	※活動終了 17:45 完全下校 18:00					

※当初の予定から変更になっている所がありますので、ご注意ください。ご不明な点がございましたら遠慮なく学校にご連絡ください。